

心を動かし、心でつながる——八田中の夏の物語

独唱・合唱集会 ～勇気を出して一步踏み出す～

7月9日(水)、体育館に生徒たちの真剣な歌声が響き渡りました。学年ごとの合唱、少人数グループ、そして独唱——どの発表も、個性と努力が詰まった、心のこもった時間でした。

放課後や休み時間を使っての地道な練習、生徒同士でのアドバイスや励まし合い、時に思うようにいかず悩みながらも、一人ひとりが真剣に取り組む姿が印象的でした。本番では、仲間と息を合わせて歌い切る喜び、自分の声を信じて表現する強さが、体育館の空気を震わせました。

当日は気温も高く、体育館内は蒸し暑さが残る中でしたが、湯澤工業株式会社様のご厚意により、冷風機5台とミストファン3台を無償でご提供いただきました。おかげさまで、生徒たちは快適な環境で堂々と歌声を響かせることができました。さらに湯澤社長からの激励の言葉も、生徒たちにとって大きな力となりました。

今回は発表会ではなく集会でしたので、保護者の皆様に動画をご覧いただき、コメントをお寄せいただくお願いをいたしました。そのねらいは、「がんばった子どもたちへの勇気づけ」です。呼びかけに応じただいたコメントは想像を超える数にのぼり、「とても大人になり、感動しました!!」「勇気をもらいました」「一人で歌うのはすごく勇気があることだと思った。」など、温かく前向きな言葉が多く並びました。コメントを受け取った生徒たちは、チャレンジできた喜びを実感したり、自分たちもコメントしたりと、この取り組みを個人や集団の成長に生かすことができました。

もちろん今回コメントを寄せなかった保護者の皆様も、日々の生活の中で、お子様の頑張りや成長を温かく見守り、何気ない声かけやまなざしで「勇気づけ」をしてくださっていることと思います。今回のように、言葉として表現された応援は、その積み重ねの一つの形です。そしてそれが、子どもたちの自己肯定感を確かに支え、前へ進む力となっています。

保護者の皆様が「応援の言葉を届ける」ことは、それだけで子どもの未来を照らす行為なのだと、私たちは改めて感じました。このような取り組みを通して、家庭と学校と一緒に子どもたちの心を育てていく…そんな温かな連携を、今後も大切にしていきたいと願っています。



【3年生の学年合唱と少人数・独唱の様子】



【2年生・1年生の合唱】

アフターヌーン・コンサート ～言葉で伝える、思いやりの心～

7月14日(月)・16日(水)の昼休み、多目的ホールで行われたのは、吹奏楽部による「アフターヌーン・コンサート」でした。体育館で全校生徒に向けて演奏するのではなく、「気軽に来てもらえる、温かな音楽の場をつくりたい」という生徒たちの願いから、給食後の自由参加型セッションとして企画されたものです。

演奏の中心は2・3年生のソロや小編成の発表。1年生は司会進行や会場設営を担い、全員で一つの“音楽のひととき”を作り上げました。ホールには自然と多くの生徒が集まり、演奏のたびに「がんばって!」「すごい!」「ブラボー!!」という声援や、終演後の温かな拍手が響きました。

この取り組みのすばらしさは、すべてを生徒たち自身で企画・運営したこと、そして参加も強制ではなく自由であったにもかかわらず、多くの仲間たちが自然に応援の言葉を口にしていたことです。音楽を楽しむことだけでなく、「良さを見つけ、それを言葉にして伝える力」が確かに育っていることを感じました。

こうした文化が積み重ねられていることこそ、この学校ならではの温かさであり、生徒たちの優しさや成長の証だと感じます。音楽とことばが、自然と人の心を動かす——その力を改めて感じた二日間でした。



【アフターヌーン・コンサートの様子】

未来を拓く「勇気」と「言葉の力」

これら、この夏の二つの表現の場には、生徒たちの思いと挑戦、そしてそれを支える温かなまなざしがあふれていました。いずれの場面でも、生徒自身が企画や運営に関わり、仲間の良さを見つけては言葉で伝え合う姿が印象的でした。

今、社会が求めているのは、自分を信じて一歩を踏み出す「勇気」と、他者の素晴らしさに気づき、それをまっすぐに伝えられる「言葉の力」です。子どもたちは、その両方を実践しながら確実に成長しています。

「がんばって!」「感動したよ」「リスペクトするよ」…そんなひと言が、どれほど大きな力になるか。保護者の皆さまより寄せられたコメントに触れた生徒たちの表情には、自信と誇りがにじんでいました。生徒同士の応援の声やコメントもまた、今後のチャレンジを後押しするあたたかな追い風となるでしょう。

我々大人もそうですが、ネガティブな面に目を向けてしまうと、人間関係も自己肯定感も閉じてしまいます。しかし、この学校には、仲間の良さを見つけ、それを言葉にして伝えるポジティブな文化が着実に根づいています。それは、人の幸せを支え、未来を切り拓く力にほかなりません。

これからも、子どもたちが互いを認め合い、自分の可能性を信じて前進していけるように。八田中では、地域の皆様や保護者の皆様とともに、温かなつながりの中で未来を育ててまいります。